

第11回奈良県税制調査会について

1 日時・場所 平成27年11月17日(火) 15:00~16:00 第一応接室

(出席者)

委員 上村敏之 関西学院大学経済学部教授
鈴木将寛 みずほ総合研究所主任研究員
竹本 亨 帝塚山大学経済学部准教授
鶴谷将彦 奈良県立大学地域創造学部講師
林 宏昭 関西大学経済学部教授

県 荒井知事、奥田副知事、
野村総務部長、一松地域振興部長 他

2 議事内容

(1) 本県の自主的な税制について(答申)

- ・ 森林環境税及び法人県民税特例制度の見直しについて、奈良県税制調査会から知事に対し、森林環境税及び法人県民税特例制度については引き続き継続することが望ましいとの答申が行われた。
- ・ 県は答申を受けて、2月議会に条例改正案を提案予定。

(2) 政府要望について

- ・ 11月の政府要望案についてご議論いただいた。特に土地の活用については、固定資産税や市街化調整区域の設定等、市町村も絡めた話になるとの意見をいただいた。

(3) 今後の調査会活動について

- ・ 奈良県税制調査会として、奈良県に資する調査研究活動を行い、最終的に一定の成果として各界に発信する事業についての研究テーマについてご議論いただいた。